

2024年9月17日

賞味期限管理アプリ「Semafor(セマフォー)」 バイオセボン全店に導入

株式会社スコープ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:横山 繁)が提供する賞味期限管理アプリ「Semafor(セマフォー)」が、バイオセボン・ジャパン株式会社様(本社:東京都中央区、代表取締役社長:八木盛之)のバイオセボン全店(24店舗+オンラインストア)に導入されました。

【バイオセボン様について】

Bio c' Bon

「バイオセボン」は、フランス発のオーガニック・スーパーマーケットです。“新鮮な生鮮食品”と“日常使いできる品揃え”が人気を呼び、2016年には日本初上陸1号店として、麻布十番店をオープン。「オーガニックを日常に」をテーマに、東京・神奈川の24店舗と全国発送のオンラインストアを展開しています。また、環境に配慮した商品やサービスなど、さまざまなアプローチでサステナブルに取り組んでおり、新しいアイデアや技術を積極的に取り入れています。 <https://www.bio-c-bon.jp/>



<Semafor 導入の背景>

賞味期限に関する厳しい管理ルールはあったものの、統一のデジタルツールが無かったため、各店舗ごとにアナログでフォーマットを作成していました。加えて管理精度を高めるために二重チェックを行ってお

り、月平均で 40～70 時間もの作業時間が必要でした。全店で共有できるツールを導入して業務を統一するとともに、作業の効率化を図り、店舗スタッフの負担を軽減させることが課題でした。

<導入決定のポイント>

使い慣れたスマホで管理ができて、分かりやすくデザインされたアプリ画面で、年齢に関わらず誰でも使いやすいことが、そして簡単な手順で精度の高い管理ができることが評価されました。現場で実際に操作した店舗スタッフからの採用希望の声が多く、導入に至りました。

<導入効果>

二重チェックの作業負担が軽減され、月平均で 40～70 時間の作業時間が50%以下に削減されました。また、属人化していた賞味期限管理を店舗スタッフ全員で分担できるようになり、業務が改善されました。また、店舗からの食品ロス(廃棄ロス)を削減する取り組みに貢献できています。

【Semafor について】

「Semafor」は、スマホやタブレットで利用できる有効期限(賞味期限や使用期間)の管理ツールです。簡単な手順で正確に賞味期限を管理し、チェック作業時間や廃棄ロスを大幅に削減します。

<https://www.whywaste-japan.jp/>

賞味期限管理のための
スマートソリューション

Semafor
セマフォー

廃棄ロス **40% 削減**

作業時間 **80% 削減**

クレーム **97% 削減**

国内外での導入実績の最大数値です。

whywaste Japan

日本国内では、26の小売りチェーンでご採用いただいています。



世界20カ国、60以上の小売りチェーンでご採用いただいています。



【問い合わせ窓口】

株式会社スコープ Whywaste Japan 事務局
hello@whywaste-japan.jp

【株式会社スコープ】

代表取締役社長:横山 繁

設立:1989年4月1日

所在地:東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28 階

事業内容:総合企画会社

企業サイト:<https://www.scope-inc.co.jp/>

問合せ先:koho@scope-inc.co.jp